

広報やちよNo. 694

8 月号

August 2017

# Yachiyo

## おいしくできるかな

中央公民館で6月24日に行われたおやこの食育教室。町食生活改善推進協議会（大久保喜代子会長）主催のこの教室に9組25人の親子が参加しました。

チョコバナナマフィンとヨーグルトパフェの2品を親子で作って試食。参加者からは「簡単だったので家でも子どもと作ってみたい」と好評でした。（関連記事6ページ）

◎健康はまず食事から…2～3ページ

◎議会だより 6月定例会…10～17ページ

# 健康はまず食事から



豊かな社会の中で、食生活の欧米化や運動不足は、様々な疾病の原因となります。特に長年の食生活の質と量は健康に大きな影響が現れます。生活習慣病予防のため食生活を見直しましょう。

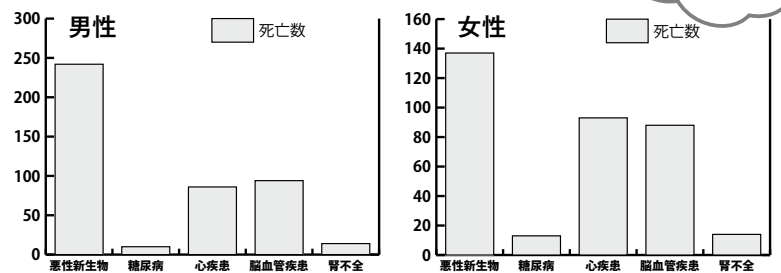
問い合わせ 保健センター TEL 48-1955

## 八千代町は高血圧からくる病が多い

### 八千代町の疾患別死亡数（2010～2014）

（出典：平成 29 年茨城県市町村別健康指標より抜粋）

男性	女性
第1位 悪性新生物	第1位 悪性新生物
第2位 脳血管疾患	第2位 心疾患
第3位 心疾患	第3位 脳血管疾患



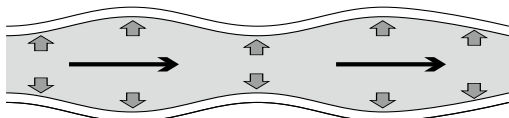
## 塩分とりすぎてませんか

塩分をとりすぎると、血液中の塩分濃度を一定に保つため、からだは水分を取り込みます。塩分をとりすぎると、水を飲みたくなるのはこのためです。これによって増えた血液を全身に送り出すには心臓からの強い圧力が必要になります。この結果、日ごろから塩分を多くとっていると血圧が高くなります。

## 血圧が高いとどうなる？

血管の弾力性（しなやかさ）がなくなる  
血管が破れやすくなる  
血液が流れにくくなる、つまりやすくなる

血管に高い圧力がかかり続けると



血管の壁が硬くもろくなり、傷んできます

動脈硬化を促進！

脳や心臓、腎臓などに障害がおこる



脳  
脳出血  
脳梗塞

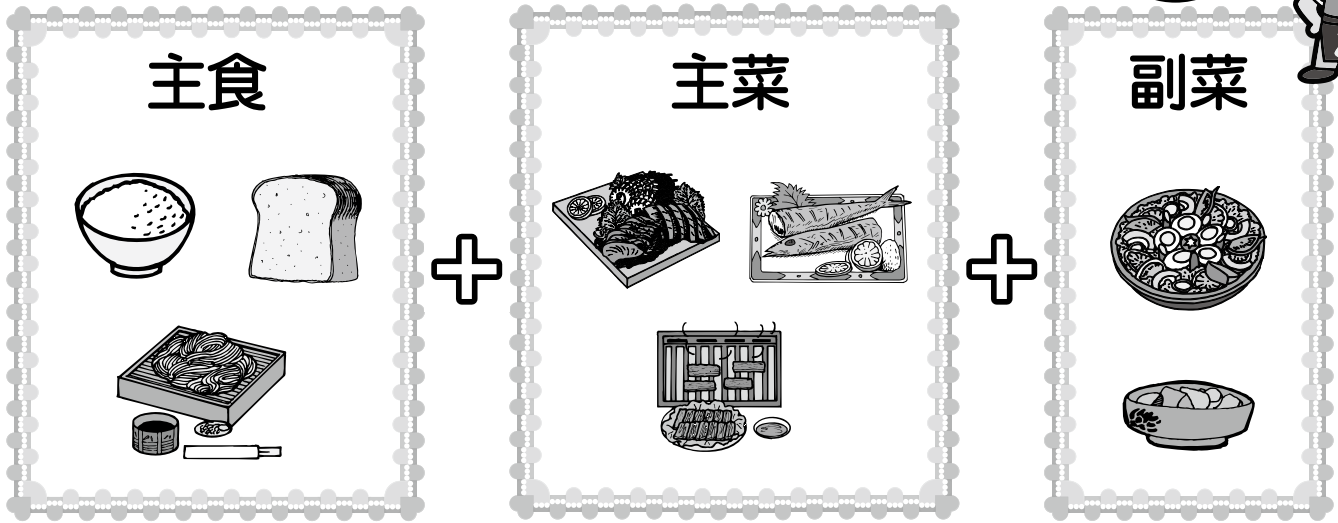
心臓  
狭心症  
心筋梗塞

腎臓  
腎不全



# 予防のためバランスのよい食生活

バランスのよい食生活には、次の3つをそろえた食事を心がけましょう



主食は大切なエネルギー源です。毎食、適量を食べましょう。

魚・大豆製品・肉・卵はたんぱく源です。毎食1つは食べましょう。

生野菜、和え物、酢の物などで1日350gとりましょう。

## できることから始めよう。減塩10カ条

●塩味をきかす場合は、1品だけに重点的にきかせ、ほかの料理には塩を使わない。



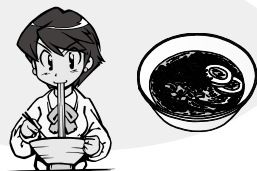
●しょうゆはかけるよりつけて使う。また、味のついているものにはしょうゆをかけない。



●味噌汁は天然だし（煮干し・かつお節）をとり、具を多くして味噌をひかえる。



●めん類の汁は全部飲まず半分以上残す。



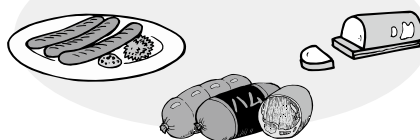
●くだものや酢などの酸味を上手にとり、コショウ・からしなどの香辛料をうまくつかう。



●塩辛・佃煮・塩魚・インスタント食品はほどほどに。



●ハム・ソーセージ・かまぼこなどに含まれる食塩量を知る。



●料理には新鮮な材料を使い、香りや風味を楽しむ。



●できるだけうす味に調理する。



●食物繊維の豊富な野菜・海藻を使った献立を心がける。



野菜などのカリウムの高い食品をとることで、ナトリウムの排泄を促し、高血圧のリスクを低減できるよ！



## 水はきれいに大切に

— 小学校で下水道出前講座を開催 —

町内小学校で6月6日から7月13日にかけて、町と県流域下水道事務所県西浄化センターの共催による下水道出前講座が行われました。

川西小学校では6月21日に講座が開かれ、4年生15人が受講しました。講座はクイズやビデオ鑑賞、実験などを交えながら進められ、児童たちは下水道の仕組みとはたらきについて理解を深めると共に、水は限られた資源であり大切に使わなければならないものだ学びました。

児童の草間あおいさんは「私たちが使った水をきれいにしてくれるのが下水道だと初めて知りました。これからは、今日学んだことを忘れず水をきれいに大切に使用します」と話していました。



月の輪を作る消防団の皆さん

## 地域の安全を守るために

— 鬼怒・小貝水防連合体水防訓練 —

7月2日、鬼怒・小貝水防連合体（八千代町、つくばみらい市、下妻市、常総市、つくば市）主催による水防訓練が、つくば市高良田地先小貝川左岸平和橋下流において実施されました。

消防団員90人が参加した訓練は、「大型台風の影響で豪雨が降り続き、河川の水位が急激に上昇している」という想定で行われ、堤防の亀裂箇所を拡大を防ぐ「五徳縫い」や「折り返し」、堤防からの漏水の拡大を防ぐ「月の輪」などの伝統的な水防工法を実施しました。

八千代町消防団からは第7分団団員10人が参加。他市の消防団員と協力しながら真剣な表情で作業に取り組んでいました。



トイレトイレットペーパーの溶け具合を確認する児童たち

## Topics



啓発グッズを配る推進委員会の皆さん

## 地域のチカラが犯罪や非行を防ぐ

— 社会を明るくする運動 —

犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪のない社会を作ろうと毎年実施される社会を明るくする運動。その啓発活動が町内の中学校で7月3日に実施されました。

保護司や更生保護女性会、民生委員、人権擁護委員で構成される町社会を明るくする運動推進委員会（相澤文会長）が啓発グッズを登校する生徒に配り、非行の防止を呼びかけました。

## 話題

## 鬼怒川をきれいに

— 鬼怒川クリーン大作戦 —

河川環境の保全と再生のため、鬼怒川クリーン大作戦が7月2日に行われました。鬼怒川沿いの10行政区の住民約千人が参加し、堤防や河川敷に捨てられたごみの清掃を行いました。

八千代地内の鬼怒川の延長は約9.5km。各行政区内の堤防や河川敷の清掃を午前8時から始め、2時間で45ℓのゴミ袋で可燃ごみが34袋、不燃物が18袋集まりました。



ごみを集める参加者の皆さん

※みんなの広場では、皆さんからの投稿をお待ちしています。  
詳しくは、秘書課広報・シティプロモーション係まで  
TEL 48-1111 (内線 3510)

## 大好きな



たかの かいと さん (西豊田小6年)  
高野海斗  
お父さん 敬介 さん (貝谷)



### 大好きなパパ

ぼくは、パパがとても大好きです。理由は、いつもぼくがいつているサッカーの少年団のチームでコーチをしていて、練習を終えて帰っている時にいつもあの時はどうしたら良いなど、アドバイスをしてくれるからです。そのアドバイスで試合などでそれを生かしてプレーができることと練習の時よりもいいプレーができるからです。なのでコーチにほめてもらえることが多くなりました。なので練習では、自分で考えてプレーして帰りにアドバイスをもらってそのアドバイスを試合に生かしました。ぼくの夢がプロサッカー選手になることなのでいつものアドバイスがもらえるとてもうれしいです。これからもがんばりたいです。

## やらよ文芸

### 俳句

著菫の花咲いて小路の闇動く

松本 野口 まさ子

夏帽子白髪こぼして車椅子

菅谷 照内 美代子

驚降りて青田の風情一変す

新井 片野 みさを

卒寿過ぎ靴音確と麦の秋

小屋 倉持 幸子

求愛の雉の鳴き声天を突く

久下田 川村 エイ子

幽しの頬に流るる青田風

久下田 久保ノ谷 清

夏菜黄や少年の指赤く染む

大里 山中 康雄

紫陽花の道狭まくして色冴えり

佐野 佐伯 六花

### 短歌

今晚わグループ活動助け合ひ

交流深むいきいきサロン

トマトさん熟れ過ぎ赤きお姿ヨ

葉カゲでひっそり待っていたのネ

紅薔薇の枝に腹這う青蛙

こころ静めて今雨宿り

東大山 草間 ふみ

## 笑顔がいいね!



最近言葉をたくさん覚えて、歌も歌えるようになってきました!これからも元気にすすく育ちながらいろんな成長をみせてね♥

いのせ あかり ちゃん  
猪瀬明里  
平成27年10月29日生まれ  
(高野)

父 智之 さん  
母 美奈 さん



今は元気に座る間もなく走り回って活発な柚葉。これからも自分のやりたい事に向かって走り続けていてね。

かねこ ゆず は ちゃん  
金子柚葉  
平成27年10月23日生まれ  
(天王木番田)

父 慶太 さん  
母 舞 さん



4年男子シングルス

第3位 高橋慶太 (西豊田バドミントン)

第3位 高野祥大 (西豊田バドミントン)

## 善意の心

有限会社本陣 (増田幸紀代表) から町社会福祉協議会に福祉の向上に役立ててほしいと100万円の寄付がありました。

## 友志会が寄付

7月13日、友志会代表の岩田秀雄さんが役場を訪れ、町の教育振興に役立ててほしいと6月18日に行われた友志会のゴルフコンペで集まった募金5万円の寄付をしました。



目録を大久保町長に手渡す岩田さん (左)

## 地元企業と高校が就職情報を交換

新規学卒者と地元企業のマッチングを支援するため、6月23日に町主催の近隣高校と地元企業の就職情報交換会が役場で開催されました。交換会には近隣の高校7校と地元企業10社が参加。企業ごとに設けられたテーブルに各高校の担当者が移動し、個別に意見や情報の交換を行いました。また、町から

は企業への支援策の説明がありました。八千代高校で進路指導を担当する栗野暢久さんは「今日は卒業生の様子や今年度の採用予定について聞きました。就職を希望する生徒の中には、育てられた地域に貢献したいという生徒もいます。地元企業との情報交換は大変参考になります」と話していました。



情報交換をする参加者の皆さん

## 食べ物は自分をつくる原料

親子で料理することで、食べることにより興味をもってもらおうとおやこの食育教室が6月24日に中央公民館で行われました。参加者は手軽に作れるお菓子2



紙芝居を聞く参加者の皆さん

品を調理。お菓子を試食した後は、食生活推進員が食べ物への感謝やバランスの良い食事の大切さを紙芝居でわかりやすく説明しました。

## 青少年の安全確保のために

7月6日、青少年相談員協議会 (北島直廣会長) が町内のスーパー店頭で街頭キャンペーンを行いました。北島会長は「子どもたちが巻き込まれるトラ



啓発品を配る協議会の皆さん

ブルが増えていきます。地域の方に協力の呼びかけをお願いします」とあいさつ。参加者はメッセージが入った啓発品を来店者に配布しました。

広告

新聞も電子版も茨城ビジネスマンの最新トレンド!

# 全国紙より地方紙!

女性にも役立つ生活面!

ローカルなレア情報が面白い!

県内政治や企業の話題充実!

全国紙とはココが違う! 地方に強いぞ! 『茨城新聞』

- 1 高校野球はもちろん小中学生の各種大会まで、写真付きで『県内スポーツ』を詳報!
- 2 『同窓の友』や『子ども新聞』など読者に寄り添う大人気企画も!
- 3 お通夜の日時まで掲載、細やかな『お悔やみ欄』
- 4 県内イベントや地域ニュースなど旬な情報をすばやくキャッチ!

県産グルメがもらえるキャンペーン実施中! お申込みは今すぐ!

※当キャンペーンは予告なく終了する場合がございます。

月ぎめ購読料 **2,990円(税込)**

購読のお申し込みは、八方キまたはファックス、あるいは下記までご連絡ください。

**茨城新聞社**

〒310-8686 水戸市笠原町 978-25  
茨城県開発公社ビル 3F

電話 **0120-029-218**  
【お電話受付】9:00~17:00 ※土日祝日は除く

Fax **029-301-0366**  
E-mail [hanbai@ibaraki-np.co.jp](mailto:hanbai@ibaraki-np.co.jp)  
【メール・FAX 受付】365日24時間受付

茨城新聞 <http://ibarakinews.jp/>

# Sports File

## スポーツファイル

### スポーツ大会の結果

(敬称略)

#### ■第30回八千代町テニス大会ーダブルスー

〔と き〕4月23日(日)

〔と ころ〕八千代町民公園テニスコート

〔主 催〕八千代町体育協会

〔主な結果〕

#### 男子ダブルス

優 勝 小竹貴繁・北野光夫 組 (かてるかな?)

準優勝 山崎武・熊沢健二 組 (かてるかな?)

第3位 上野英明・渡辺啓太 組 (ファミリーズ)

第3位 村田和章・秋葉浩之 組 (かてるかな?)

#### 女子ダブルス

優 勝 吉田佳代・根本雅子 組 (ファミリーズ)

準優勝 小竹陽子・羽兼恵子 組 (八千代テニスクラブ)



男子ダブルスで入賞した皆さん



女子ダブルスで入賞した皆さん

#### ■第48回八千代町グラウンド・ゴルフ定期大会

〔と き〕5月9日(火)

〔と ころ〕八千代町民公園

〔主 催〕八千代町体育協会ほか

〔主な結果〕

#### 男子の部

第1位 宮田高雄 (FGG)

第2位 中山与一 (健友会)

第3位 中村富夫 (さくら)

第4位 後藤英男 (TGG)

第5位 清水吉男 (さくら)

#### 女子の部

第1位 高橋かつ子 (芦ヶ谷)

第2位 瀬戸井秀子 (さくら)

第3位 久保谷麗子 (FGG)

第4位 久保谷利子 (FGG)

第5位 平田ハルイ (TGG)

#### ■牛久市近隣小学生バドミントン大会(シングルス)

〔と き〕5月14日(日)

〔と ころ〕牛久市運動公園体育館

〔主 催〕牛久市スポーツ少年団バドミントン競技団

〔主な結果〕

広告

親・兄弟に迷惑をかけない終活に向けて  
生前整理・遺品整理・不用品等  
処分・買取のご相談を承ります

**(株)ライフサポート・24**  
フリーダイヤル **0120-915-142**

境町店・常総店・お見積無料

広告

**相続・遺言無料相談会**  
開催日:8/20(日)・9/3(日)・9/18日(月・祝)  
都合により変更となる場合がございますので、ご了承ください。

☎0296-48-9107  
(完全予約制につき、お気軽にご連絡ください)

会場:結城郡八千代町菅谷1178-1  
担当:司法書士・行政書士 太田亮介

八千代町 相続 検索 <http://www.ohta-office.jp/>

# お知らせ版

2017.8.1 No.615

発行 八千代町役場  
TEL 48-1111 (代表)

INFORMATION

## お知らせ

### 根ノ谷地区地区計画の 原案を縦覧します

町では、根ノ谷地区で都市計画法上の地区計画を進めています。地区計画の策定にあたり原案を縦覧します。なお、地権者や利害関係者は、この原案に対して意見を提出することができます。

**縦覧期間** 8月8日(火)～21日(月) 午前9時～午後5時※土日、祝日も可。

**意見書提出期間** 8月22日(火)～28日(月) ※土日除く

町建設課都市計画係

(内線2330)

### 町内施設の休館のお知らせ

お盆期間中(8月13日～16日)は、次の施設が休館になります。

**対象施設** 中央公民館、歴史民俗資料館、総合体育館、B&G海洋センター、体育センター、町民公園受付業務  
※テニスコートは事前に予約した方のみ利用できます。

町中央公民館

TEL 48-1515

町総合体育館

TEL 48-2469

町歴史民俗資料館

TEL 48-0525

### こころの健康相談

ストレスを抱えて元気のないう方、カウンセラーが悩みの相談に応じます。相談料無料。

### 8月の納税等

町・県民税(第2期)  
国民健康保険税(第3期)  
介護保険料(第3期)  
後期高齢者医療保険料(第2期)

納期は8月31日(木)です

町税務課(内線1530)  
町長寿支援課(内線1240)  
町国保年金課(内線1330)

### オレンジカフェやちよ

認知症の方とそのご家族を  
中心にどなたでも参加でき  
る交流の場です。

日時: 8月23日(水)  
午後1時～3時  
場所: 図書館会議室  
参加費: 200円

町地域包括支援センター  
TEL 30-2400(直通)

日時 8月18日(金) 午後1時30分～4時

場所 保健センター

申込方法 前日までに電話で  
予約をしてください(完全予  
約制です)

町保健センター

TEL 48-1955

### 農業振興(農振)地域 の除外手続きについて

農振地域内の農用地を農業以外に使用する場合は、農振地域からの除外手続きが必要です。住宅建築等の計画があり除外を希望される方は必要書類を提出してください。

なお、受付は9月と3月の年2回のみとなります。手続きには半年以上の期間がかかりますので計画的な手続きをお願いします。

受付期間 9月1日(金)～

### 「ふるさと八千代カミングディ」 実行委員になりませんか

町では、平成29年度に30歳を迎える町内小・中学校の卒業生を対象に、同級生との久しぶりの再会や新たな出会い・交流、そしてふるさと八千代の魅力を再認識する場として30歳の大同窓会「ふるさと八千代カミングディ」を開催します。

開催に向けて、下記のとおり実行委員を募集しますので、ぜひあなたの手で素敵な同窓会を作り上げましょう。

活動内容 イベントの企画・運営

対象 平成29年度に30歳を迎える町内小・中学校卒業生(昭和62年4月2日～昭和63年4月1日生まれの方)

募集人員 10人程度

募集期限 9月1日(金)

※9月中旬に第1回実行委員会開催予定。

問い合わせ

まちづくり推進課総合戦略室(内線3230)

### 農地利用状況調査の実 施と適正管理について

農業委員会では、町内農地の利用状況調査(農地パトロール)を実施しています。

農地に立ち入って調査を行う場合がありまますのでご理解ご協力をお願いします。また、遊休農地や荒廃農地は、火事や病害虫の発生等の原因になりますので除草を行うなど適正な管理をお願いします。

29日(金)  
町産業振興課農政係  
(内線2241)

### 水道水の放射能測定結果をお知らせします

採水場所	採水日	放射性セシウム(Bq/kg)		管理目標値
浄水場出口	7月11日	134Cs	不検出	10Bq/kg
		137Cs	不検出	

(検査日: 7月12日 検査機関: ㈱江東微生物研究所)

■不検出とは、測定結果が検出限界値(1Bq/kg以下)を下回ったことを意味します。

■町の水道水に含まれている県西水道水の水質検査結果は、茨城県企業局のホームページ(<http://www.pref.ibaraki.jp/bukyoku/kigyou/>)で公表しています。

問い合わせ 上下水道課上水道係 TEL 48-2037



なお、農地の貸し付けや譲渡を希望される場合は、担当農業委員または農業委員会事務局にご相談ください。  
**岡農業委員会事務局**  
 (内線2120)

### 平成30年度入学者の就学校の変更申請手続き

平成30年度入學予定の児童生徒のうち、家庭の事情など何らかの理由により、指定の就学校以外の小中学校(私立・県立学校を含む)への入学を希望する児童生徒の保護者の方は変更申請してください。

**岡学校教育課学務係**  
 (内線3710)

## 募 集

### オープン混合ダブルス バドミントン大会

**日時** 9月3日(日) 午前8時30分  
**場所** 総合体育館  
**種目** 混合ダブルス  
**参加費** 1人1250円  
**申込期限** 8月22日(火) 午後3時  
**岡総合体育館(月曜日休館)**

### 8月の高齢者相談

介護、福祉などに関するご相談をお寄せください。

【相談日】8月16日(水)  
 午前8時30分～午後5時

**岡 地域包括支援センター**  
 TEL 30 - 2400 (直通)

TEL 48 - 2469  
**岡夜間連絡先 中島正広**  
 TEL 48 - 2969

### 第42回町民歩く会参加者募集

**日時** 9月10日(日) 受付午前4時、開会式午前4時30分、出発午前5時(小雨の場合)でも集合願います)  
**集合場所** 総合体育館  
**コース** 総合体育館～高道祖神社～筑波山神社  
**参加費** 700円  
**申込期間** 8月16日(水)～9月9日(土) 午前8時30分～午後5時  
 ※当日は、各自朝食と昼食を持参してください。  
 ※小学生はできるだけ保護者同伴で参加してください。  
**岡総合体育館(月曜日休館)**  
 TEL 48 - 2469

### 特別児童扶養手当の支給について

【支給資格】精神または身体に障害のある20歳未満の児童を、家庭で監護する父母または父母に代わって養育している方

等級	手当の対象となる障害の程度	手当月額
1級	①身体障害者手帳おおむね1級・2級程度に該当する方(内部的疾患を含む) ②療育手帳の総合判定がA・A程度の知的障害者または同程度の精神障害者の方	対象児童1人につき 51,450円
2級	①身体障害者手帳のおおむね3級程度に該当する方(内部的疾患を含む) ②療育手帳の総合判定がB程度の知的障害者または同程度の精神障害者の方	対象児童1人につき 34,270円

※身体障害者手帳、療育手帳をお持ちでない方も受けられます。

※支給資格があっても申請しない限り手当は支給されませんのでご注意ください。認定されている方は毎年8月に所得状況届の提出が必要です。

申請・問い合わせ  
**福祉課障がい福祉係(内線1420)**

### 児童扶養手当の支給について

【支給対象児童】父母が離婚、死亡、障害、生死不明、1年以上拘禁されている、母が婚姻によらないで生まれた18歳の年度末までの児童(中度以上の障害がある場合20歳未満まで)

【支給資格者】上記の支給対象児童を監護し、かつ、生計を同じくしている父または母。また父母にかわって児童を養育している方。公的年金受給者も受給額が少ない場合は差額分を受給。

【支給資格がない方】事実上婚姻関係と同様の状況(事実婚)にあるとき。

【手当の支給】受給資格者と同居の扶養義務者の前年の所得により支給が制限されます。また、支給開始から5年経過すると手当月額が減額されます。

【手当月額】

対象児童数	全部支給	一部支給
1人	月額42,290円	月額9,980円 ～58,240円
2人	月額52,280円	
3人	月額58,270円	

※支給資格があっても申請しない限り手当は支給されませんのでご注意ください。認定されている方は毎年8月に現況届の提出が必要です。

申請・問い合わせ  
**福祉課子育て支援室(内線1431)**

広告

**古河の補聴器専門店** 耳

**補聴器は認定補聴器技能者のいる専門店です**

目立たない超小型補聴器・充電式・防水タイプ・総合支援法補聴器など専門店ならではの品揃え

ご来店が難しい方はご自宅への訪問も行います

認定補聴器技能者在籍店 **定休日：祝祭日**

**(株)関東補聴器 古河店** 営業時間：AM9:00～PM5:30  
 日曜日にも営業しています

古河市東本町3-3-12 TEL0280-31-4914

広告

**県西糖尿病内分泌内科  
クリニック**

	月	火	水	木	金	土	日
午前 8:30-12:00	○	○	○	○	○	○	○
午後 2:30-6:00	○	○	○	○	○	○	○

平日18:00まで、土曜日13:30まで診療

筑西警察署斜め向かい **筑西市成田678**

TEL 0296-48-9609

予約制のため、電話にて予約をお願い致します。

# 議会だより

## 6月定例会

■発行／八千代町議会

No.166

■編集／議会だより編集委員会

### 給食センター建設関連費を含む補正予算を可決、副町長に谷中聰氏を選任

平成29年第2回定例会は、6月8日から15日までの8日間の日程で開催されました。

この定例会では、町執行部より平成29年度一般会計補正予算や副町長の選任同意など6議案が提案され、審議の結果、すべての議案を原案のとおり可決しました。

一般質問は、6月14日と15日に行われ、8人の議員が登壇し、町の方針をただしました。

#### 可決した議案内容

##### ● 議員提出議案

◇ 農業者戸別所得補償制度の復活を求める意見書の提出

欧米では当たり前となつている経営を下支えする政策が必要だと考え、当面、生産費をつぐなう農業者戸別所得補償制度を復活させて、国民の食糧と地域経済、環境と国土を守ることを求めるものです。

##### 【提出先】

- ・衆議院議長・参議院議長
- ・農林水産大臣

◇ 若い人も高齢者も安心して暮らせる年金制度の実現を求める意見書の提出

若者も高齢者も安心して暮らせる年金制度の実現を図るため、年金の隔月支給を国際標準の毎月支給に改めること及び年金支給開始年齢の引き上げを止めるよう、国に要望するものです。

##### 【提出先】

- ・内閣総理大臣
- ・厚生労働大臣

◇ 運転期間40年を迎える原電 東海第二発電所の運転期間20

年延長申請を行わないよう働きかけることを求める意見書の提出

東海第二原発は、半径30km内に約100万人が居住しており、福島第一以上に放射線汚染などの大規模災害となる可能性があります。もし、過酷事故が発生すれば原発周辺の自治体だけでなく、当町においても避難しなければならぬ状況に陥ります。そこで、日本原子力発電株式会社に対して、運転期間の20年延長申請を行わないよう働きかけることを強く求めるものです。

##### 【提出先】

- ・茨城県知事
- ・原子力所在地域首長懇談会
- ・東海第二発電所安全対策首長会議の関係自治体（15市町村長）

#### ● 報告

◇ 土地開発公社平成29年度事業計画及び平成28年度決算

地方自治法の規定により、土地開発公社の事業計画及び決算等を報告するものです。

◇ 平成28年度一般会計予算繰越明許費繰越計算書

昨年度予算のうち、非常

用発電設備整備事業、個人番号カード交付事業、町道1522号線（筑西幹線）道路整備事業、一級町道8号線道路改良事業、一級町道14号線道路改良事業、今宮排水樋管年次点検整備事業、新堀川堤防復旧事業の計7件、総額3千745万1千円を今年度に繰り越すものです。

◇ 平成28年度下水道事業特別会計予算繰越明許費繰越計算書

昨年度予算のうち、鬼怒小貝流域下水道事業建設負担金、558万8千円を今年度に繰り越すものです。

#### ● 専決処分事項承認

◇ 税条例の一部改正

地方税法等の一部改正に伴うもので、主な改正点は、町民税関係について、配偶者控除・配偶者特別控除の見直しに伴い、就業調整をめぐる課題に対応するため、配偶者の所得金額の上限を引き上げ、固定資産税関係では、課税標準の特例措置の拡充及び災害に関する税制上の措置を常設化する規定を整備。軽自動車税関係では、グリーン化特例

の適用期限を2年延期するものです。

◇ 国民健康保険条例の一部改正

地方税法等の一部改正に伴うもので、主な改正点は、中間所得層の負担に配慮し、軽減対象者を拡大するため、軽減判定所得を引き上げるものです。

◇ 平成28年度一般会計補正予算（第7号）

歳入歳出それぞれ2千100万円を追加し、予算総額を84億9千721万2千円とするものです。

歳出の内容は、子ども・子育て支援、教育・保育給付費の増額です。

#### ● 条例

◇ 企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律第10条第1項の規定に基づく準則を定める条例の一部改正

新たに根ノ谷地内の八千代工業団地地区が「重点促進区域」に追加指定を受けたことに伴い追加するものです。

●平成29年度補正予算

◇平成29年度一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれ6千254万9千円を増額し、予算総額を72億6千512万2千円とするものです。

歳出の主な内容は、憩遊館源泉湯設備の故障に伴い、復旧工事費911万2千円。鬼怒川河川激甚災害対策特別緊急事業に係る用地取得事務費50万円。中央公民館の揚水ポンプ故障に伴い143万7千円、給食センター建設に伴い、用地取得費及び用地測量・実施設計策定業務等の委託料として5千150万円を増額するものです。

●人事

◇副町長の選任同意

副町長に谷中聰さん(松本)を選任することに同意しました。

◇人権擁護委員の候補者の推薦

現委員の関好太郎さん(新地)が、平成29年9月30日をもって任期満了となるため、

再度、推薦したいとして意見を求められたもので、推薦人が適任であると回答しました。

●請願審議結果

3件の請願が総務常任委員会、教育民生常任委員会及び産業建設常任委員会に付託審議され、審議の結果を本会議において諮りました。

◇農業者戸別所得補償制度の復活を求める請願【請願者】茨城県西農民センター 会長 飯田 和夫さん

◇若い人も高齢者も安心できる年金制度を求める請願【請願代表者】全日本年金者組合 古河支部長 坪 道雄さん

◇「運転期間40年を迎える原電東海第二発電所の運転期間20年延長申請を行わないよう働きかけることを求める意見書」を提出する請願【請願者】北島 直廣さん

(審議結果…いずれも採択)

第2回定例会における議案等の審議結果

審議内容	議席	1	2	3	4	5	6	7	8	10	11	12	13	14	議長
		増田 光利	国府田利明	大里 岳史	廣瀬 賢一	大久保弘子	上野 政男	中山 勝三	生井 和巳	水垣 正弘	小島 由久	宮本 直志	大久保敏夫	湯本 直	大久保 武
平成29年度八千代町一般会計補正予算(第1号)	可決	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
副町長の選任につき同意を求めることについて	可決	○	×	×	○	○	○	退席	○	○	○	○	×	○	—

○・・・賛成 ×・・・反対

※今定例会で審議された議案等のうち、意見が分かれた案件のみ、上記の一覧表に掲載しています。なお、記載のない議案等については、「全会一致(全員が賛成)で可決または承認」しています。審議の詳細内容は、議会のホームページの会議録(8月下旬頃掲載予定)をご覧ください。

●議会を傍聴しませんか?

より多くの町民の皆さんに、議会を身近に感じていただくために、議会傍聴や施設見学を受け付けております。各種団体や学校の社会科見学などにお取り入れください。

次の定例会は9月に行います。詳しい日程は8月下旬に議会ホームページ等でお知らせいたします。



中結城小学校の皆さんが議場の見学に来てくれました



【問い合わせ】

議会事務局

TEL (48) 1111

内線4110



### 生活保護・国保税の滞納問題について



湯本 直議員

生活保護は、国民の誰もが様々な事情で生活に困窮した際に、憲法25条第1項「すべての国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。」の規定に基づき、必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障する制度です。そこで、当町の生活保護受給世帯数及び支給される扶助ごとの支給額をお聞きします。

保健福祉部長 生活保護の世帯数ですが、28年度63世帯77人です。それぞれの扶助の支給額については、生活に必要な部分ということで生活扶助が3千381万5千円。住宅に係る住宅扶助が1千209万8千円。教育扶

助が41万2千円。医療扶助ですが、診断書の代金等として17万7千円。医療機関で受診した際の支払いについては、県全体で管理しているため、当町分の金額は把握できません。葬祭の扶助が17万3千円。その他として、施設の入所等、生業扶助が611万2千円となっております。



安心して生活を送るために

平成30年度から国民健康保険の運営は都道府県単位へと移行されます。この国民皆保険制度創設以来の大改革によ

り制度の安定化を図るとしてありますが、保険税の滞納が最も大変な問題であると思われます。今後、保険税滞納者への滞納処分は県と町のどちらが行うのかお聞きします。

保健福祉部長 国民健康保険制度改革により、平成30年度から都道府県が財政運営の責任主体として、安定的な財政運営や効率的な事業の確保などの事業運営において中心的な役割を担うことにより、国保制度の安定化を図ることとされ、市町村は、地域住民との身近な関係のもと、資格管理、保険給付、保健事業等、地域におけるきめ細かい事業を引き続き実施することになりました。したがって、市町村が実施する事務は従来とほとんど変わらず、そのまま継続されることとなります。

国保税の決定、賦課・徴収につきましても、引き続き市町村が行うことになっていきますので、国保税の納付が遅れた際の対応である一連の督促・催告手続きや滞納処分は地方税法及び国税徴収法に準拠した形で事務が執行されます。

### 県迷惑防止条例・個人情報保護法について



大久保 敏夫議員

うにお考えなのか。私の個人情報情報を漏えいしていないという考え方にまだ変わりはないのか、お聞きします。

昨年12月定例会において、町長は私に対して、お好きなようにということをおっしゃいました。私はそれを受けて、弁護士をつけて、今年2月に水戸地検に個人情報漏えいの疑いで告訴してあります。そのことについて町長はどのよ

また、国保税を滞納している被保険者については、滞納状況、納税相談内容、分納実態等を勘案しまして、短期被保険者証、被保険者資格証明書を交付しております。

なお、平成28年度における短期被保険者証の交付状況は、157世帯、953枚。被保険者資格証明書の交付状況は、10世帯、10枚です。

町長 個人情報漏えいの件ですが、12月の定例会で私がどうぞと答弁したと、検察庁に告訴・告発しているとのことですが、私としては個人情報報を漏えいしていないと認識してあります。

女性演歌歌手の体を触ったとして、県迷惑防止条例違反で訴えられていた事件で、検察審査会は、不起訴は不当だと議決し、現在は水戸検察庁に差し戻しをされています。これについても、町長はやっていないという考えに変わりはないのか、それとも、いや実際にそういうことがあったのだという考えなのか、お聞きします。

町長 県迷惑防止条例の検察審査会の審査に関する件については、現在のところ見守っている状況ですので、上

告された場合には、それなりに対応したいと考えています。

この議場に5名の部長が出席しておりますが、これは4月1日をもって部制に移行したことにより誕生したものです。将来において、部制の見直しや副町長の存在についての認識について伺います。

秘書室長 副町長の人事については、町長が判断し選任案を議会に提出して同意をいただく事案です。

秘書室長の立場から一言申し上げます。議員もご承知のとおり、町長業務は大変激務です。また、町行政組織の強化を考えても、副町長というポジションは重要であり、その必要性は強く感じているところです。

町長 副町長の人事については、ご承知のとおり現在空席になっていますが、私としては八千代町の行政組織の強化を図る上でたいへん重要で必要な役職であると考えています。

3月定例会では、様々な状

## 給食センター新設と給食費について



国府田 利明議員

11億円もの膨大なお金を使い、給食センターを新設することは見直すべきです。単独調理場を含めた再検討が必要であり、また、その結果、センター方式が適正だとなった場合は、建設費を削減し、コンパクトにするべきです。7億円の借金、町の持ち出しが3億2千万円、そのような新設計画は合理的ではありません。役場庁舎しかり、当町

況を慎重に検討した結果、提出しませんでした。選任する際には、議会の同意を得ることになりますので、明日、全員協議会で説明してから議会に諮りたいと考えていますので、議員各位のご理解・ご協力を何卒よろしくお願いいたします。

は地域性や人口と比較して規模に見合っていないと、町民からはそういった声が多く聞かれます。計画を見直す考えはないのかお聞きします。

教育次長 単独調理場のメ

リットは、配送の手間がないことや調理後すぐに子どもたちが喫食できることです。一方、デメリットとして、各校への施設整備があります。当然、初期費用が問題となります。また、調理員の数も本町の場合、センター方式と比較して1.5倍以上必要になります。さらには、栄養士の配置、光熱水費、修繕費、委託料、それから日々の洗剤や消毒剤等の消耗品の問題もあります。これらのことから、初期の施設整備費用及びランニングコストいずれをとりましても、単独調理場方式はコスト面で割高です。当然、当初検討には入れなかったという事です。

町長 給食センター建設は、計画から完成まで約3年

を要するため、一日も早く実施設計を策定し、工事を進めたいと考えています。



老朽化している現在の給食センター

町長 学校給食費は、法律の規定により受益者負担が原則となっております。しかしながら、安全で安心な給食を提供するとともに、地産地消の観点から、原則として地元野菜を多く使っているため、野菜が高騰したような場合は保護者の負担が大きくなりますので、保護者の負担軽減になるよう児童生徒1人当たり年間5千150円を公費で補助しています。

町長による2つの告訴事件について  
2つの告訴事件は、町長みずからの行動や言動により招いたことであり、切実な対応と説明を求めます。

町長 私は県迷惑防止条例違反及び個人情報保護法違反をしておりません。皆さんには説明しませんが、警察あるいは検察庁には自分なりに説明していきたく考えています。

その他の質問  
副町長について

給食費の無償化について伺いをいたします。県内では大子町が無償化を実現しています。また、近隣市町村でも境町などが、第3子からの給食費を無償化にする動きが出てきています。膨大な費用をかけて給食センターを新設するのであれば、現在の施設を改築して給食費を無償化にしてもらったほうがよいという保護者も少なくはありません。無償化について、どのようなお考えをお持ちでしょうか。

※掲載記事は、国府田議員本人からの寄稿によるものです。

## マイ・タイムラインと 防災計画改定について



増田 光利議員

去る5月11日に第3回減災対策協議会が開催されました。その中で常総市が取り組んでいる全国初のマイ・タイムラインの作成活動が報告されましたが、当町においても参考となる事例であったか、お聞きします。

また、前回の議会で防災計画を改定するとの答弁をいただきましたが、見直した内容についてお聞きします。

なお、前回は提案しましたが、災害時に逃げ遅れやすい高齢者、障がい者、子どもたちを誰が避難誘導するのか、事前に名簿を作成することを再提案いたします。地域住民と協力し、取り組む考えはあるのか伺います。

総務部長 マイ・タイムラインは、台風等の接近によって

河川の水位が上昇するとき、自分自身がとる標準的な防災行動を時系列的に整理し、取りまとめたもので、洪水発生時の避難行動のチェックリストとして、また、判断のサポートツールとして活用することで、「逃げ遅れゼロ」に向けた効果が期待され、非常に参考となる内容です。当町においても、今後の避難訓練や地域での学習会、地区コミュニティ推進協議会などの連携により、町民の皆様がこの活動を広めていきたいと考えています。

防災計画の改定については、今年度、全面改定することと、準備を進めています。作成する過程で、過去の災害事例や検証結果、参考資料等を収集、調査し、策定したいと考えています。

要支援者名簿については、その性質上、随時更新されるべきものであり、迅速な加除が求められるうえ、名簿の整備・運用には個人情報に関する制約もあることから、慎重に進めなければなりません。

今後は、行政区長、民生委員、母子推進員の方々の協力を得ながら作業を進めていくとともに、行政区においても、名簿活用による要支援者支援も含めた防災訓練を取り入れていきたいと考えています。

認知症の方やその家族が集える「認知症カフェ」の取組について伺います。



5月17日に開催された「オレンジカフェやちよ」

保健福祉部長 平成29年5月17日に第1回目の「オレンジカフェやちよ」、いわゆる認知症カフェを八千代町立図書館で開催しました。認知症の方とその家族、ボランティアスタッフを含めて25名の参加がありました。今後、毎月第

## 町バスの更新について



廣瀬 賢一議員

当町で運行している町バスが経年により劣化しています。特に、福祉バスにいたっては、視察先で故障が発生したとの話も聞いていますが、更新する計画はあるのかお聞きします。

保健福祉部長 町民バスは、登録から21年が経過しており、走行距離は70万8千km。福祉バスは、17年が経過しており、走行距離59万2千kmと

3水曜日の開催に向けて、広報紙等でお知らせをし、参加者を募ってまいります。内容についても、参加者の情報交換や認知症に対する相談など本人や家族を支えていくためのカリキュラムを中心に、体操などの運動を取り入れてまいります。

なっています。両バスともに、毎年1回の車検のほか、年3回の定期検査を行い整備に努めています。故障等のトラブルが出ています。修理費用についても毎年70万円前後になっています。今後、町バスを継続的に運用するために、更新についても検討したいと考えています。

町長 今後、地元企業の振興と合わせて、新規購入の方向で検討を進めたいと考えています。



老朽化したバスの更新を

昨年12月定例会において、八千代一中体育館の外壁を改



修するよう要望いたしました  
が、屋根を含めた一体的な施  
工を計画しているとの答弁で  
ありました。しかしながら、  
旧校舎と接続していた部分だ  
けでも先行して修繕が必要だ  
と思いますが、見解をお聞き  
します。

教育次長 改修工事について  
は、足場等の仮設の関係もあ  
り、効率的な施工を考慮し、  
屋根及び壁面改修工事として  
一体的な実施を計画していま  
す。工事費もかさむことから、  
実施計画事業に計上し、早期  
事業実施に向け取り組んでい  
ますが、今年度当初予算にお  
いては、東中学校の外構工事  
と重なり、財源確保が難しく  
計上には至っておりません。  
一部雨漏り等の問題もあるこ  
とから、早期事業実施を望ん  
でいるところです。来年度当  
初予算への計上、事業実施と  
いうことで考えています。

いじめの防止は、学校教員  
が自らの問題として切実に受  
け止め、徹底して取り組むべ  
き重要な課題です。そこで、  
当町のいじめの現状と対策に  
ついて伺います。

## 給食センター候補地の選定について



小島 由久議員

三ヶ所の給食センター候補  
地については、関係課職員が  
調整を重ね選定したものであ

教育長 平成28年度3学期の  
調査では、いじめの認知件数  
が小学校44件、中学校18件、  
合計62件でした。すべて解消  
されていますが、その後の様  
子を観察する意味で継続して  
支援しているものもあります。

いじめ問題の対策として  
は、すべての学校において、  
学校いじめ防止基本方針を策  
定し、いじめ問題対策連絡協  
議会を設置して取り組んでい  
ます。いじめは「いつ、どこ  
でも起こりうる」という危機  
意識を常にもって、学校や家  
庭の協力を進めながら、いじ  
め防止に取り組んでいます。

り、検討委員会に諮問した立  
場である町長の指示はなかつ  
たということは、町長は給食  
センター候補地について、一  
切知らなかったということに  
なる。10億円以上の費用を掛  
けて建設する給食センターの  
候補地を検討委員会に提案す  
るのに、町長の承認、指示が  
なかったとは思えないがいか  
が。

町長 私は、検討委員会へ  
諮問した立場でしたので、検  
討委員会での審議に影響を与  
えたり、混乱を招くことがな  
いようにとの思いから、一切  
指示を出さなかったわけです  
ので、ご理解願います。

給食センターの候補地三ヶ  
所を検討し決定した段階で、  
秘書公室長は、町長の補佐役  
として、町長に報告すべきで  
あった。町長も関係課職員に  
任せ、知らなかったで済む問  
題ではない。この件は、最終  
的には町長が決定する案件で  
ある。行政を預かる組織の長  
としてあまりにも無責任であ

る。  
秘書公室長をはじめ、執行  
部は、町のために町長と共に  
責任を持って行政運営に努め  
るべきではないか。

秘書公室長 給食センター整  
備に関する報告については、  
私が町長に連絡すべき事項に  
ついての報告は逐一していま  
す。

町長と私は青年会からの付  
き合いです。私は町長に対  
し、意見や苦言を申ししたこと  
もありましたが、町長は直す  
所は直し、意見やアドバイス  
をよく聞き入れてくれました。  
今はそのようなことを言っ  
てくれる人が、町長のそばに  
いないのではないかと。

部長5人には、職員179  
名の代表として、町長と対等  
に話し合う責務がある。町長  
も一人では行政運営は成り立  
たないことを肝に銘じていた  
だきたい。町長という権力を  
笠に着て、威圧的な行政運営  
をするのは絶対にあつては  
ならない。  
町長の下で働く職員は、言  
いたいことも言えないのでは  
ないのか。だから、私は行政

運営に対する熱い思いを一般  
質問で町長に訴えているので  
ある。議会と執行部は両輪の  
ごとくと申しますが、町長は  
あまりにも議事を軽視しすぎ  
である。議事を尊重し、職員  
の意見を聞き、人と人との対  
応を重視しながら行政運営を  
進めるべきである。

町長 政治家として一番大  
切なことは、様々な方の意見  
や要望に耳を傾けることであ  
ると私も常に思っています。  
私も町議会議員を3期務めま  
したが、議員の時も町長に  
なった現在でもその思いは全  
く変わっておりません。

議会での一般質問をはじ  
め、様々な会合等でも貴重な  
意見、時には強いご指導をい  
ただくことも多くあります  
が、これも政治家の大切な務  
めであると思っています。  
小島議員は私の先輩であ  
り、若い頃からいろいろとご  
指導いただきましたが、引き  
続き八千代町をより良くする  
ために、対話と協調のまちづ  
くりを基本に、これからもよ  
り一層、町民の皆様や議会議  
員の皆様と協力して頑張っ  
ていきたいと思っています。

※掲載記事は、小島議員本人からの寄稿によるものです。

## 国保の都道府県単位化について



大久保 弘子議員

来年度から都道府県が国保の保険者となり、市町村の国保行政を統括・監督する仕組みが導入されます。市町村には、県が提示する国保事業費納付金の完納が義務付けられることとなりますが、国が一般会計からの法定外繰入れの解消を求めている中、今後、どのように赤字の補てんをするのか伺います。

保健福祉部長 平成28年度における一般会計からの法定外繰入金が約2億6千500万円となっており、仮にこの金額を含めた分を、国保特別会計から国保事業費納付金として支出するためには、保

な形で進めたいと思っております。

次に、独自減免制度については、今回の国保制度改革では、市町村が実施する事務は従来とほとんど変わりません。従いまして、市町村が実施している減免制度はそのまま継続されることとなります。

一般会計からの繰入れを継続するとともに、保険者支援制度拡充分として投入される公費を活用することで、保険税の引き下げを求めますがいかがでしょうか。

町長 本来、国保財政の財源が不足した場合は、国保税の引上げにより対応すべきです。しかし、国保に加入している被保険者は、社会的弱者といわれている高齢者の方や定年等により会社を退職し、収入の少なくなった方が多く加入しているのが現状です。被保険者の経済的負担の軽減のため、町から法定外繰入れを行い、財政援助しているところですが、この法定外繰入金は、毎年増え続けており、厳しい町財政の中、大きな負

## 防災避難訓練について



中山 勝三議員

甚大な被害をもたらした東日本大震災から6年が経過してなお、10万人近い方が避難生活を余儀なくされており、そのほか、つくば市の竜巻や一昨年の鬼怒川流域の洪水など、近年は異常気象による災害が多く発生しています。このような自然災害に備え

担となっています。このため、国の保険者支援制度拡充及び一般会計を活用しての国保税の引下げについては、困難であると考えています。

その他の質問  
・非核平和都市宣言について

るためには、行政の公助や一人ひとりが自分の身を守る自らの努力。そして、お互いに協力し助けあう共助の備えと防災訓練を実施することが重要です。

そこで、去る5月28日に実施した防災訓練の成果と課題について、お聞きします。また、今後も継続実施し、詳細を詰め、さらに発展させることが必要だと考えますが、見解を伺います。

総務部長 今年度は地震の発生を想定しての訓練ということ、参加者や年齢層も拡大し、住民の防災意識も高まりつつあるように思われます。また、行政側としての災害時対応への職員の認識や意識の向上にも有効なものだったと考えています。

また、今回の訓練においては、電話の不通を想定し、本部、消防団、避難所間の情報のやり取りとして、デジタル無線機による交信訓練や本部では時間の経過とともに想定される被害や救助に対する対策に

係る図上訓練の実施など、昨年度との比較においても、一定の効果があつたと考えています。

課題としては、高齢者や障害者などの避難行動に対する支援が挙げられます。発災時に避難行動要支援者が円滑に避難できるよう、情報伝達や具体的な避難の方法、安否確認等について点検しておくことが大切です。そのためにも、地区や行政区単位での避難行動要支援者を含めた訓練の実施なども、今後の大きな課題と考えています。

防災訓練の継続、発展、積み上げについては、地震や風水害は自然現象であり、想定を超える可能性があることを十分に認識し、常に学習会や災害情報の伝達を通じて住民への防災意識の向上に努めるとともに、継続的かつ定期的に、想定を変えた具体的・実践的な防災訓練を今後も実施したいと考えています。

町長 行政としても、大規模災害の発生に備え、ハード面、ソフト面両面において対策を推進することはもちろんですが、被害を最小限に抑え

るため、日頃から住民一人ひとりが防災意識を高め、状況に応じて自らの命を守る行動がとれるよう訓練しておくことが大切です。

災害の規模が大きくなればなるほど、道路の破損やライフラインの遮断など、救助活動が行えない場合があり、「自助、自分の身は自分で守る」、「共助、力を合わせて助け合う」ことが重要となります。学習会や防災訓練等を通じて、災害時における地域の協力体制を作っていくことが大変重要であり、コミュニティ推進協議会や行政区等との連携を図り、定期的、継続的な防災訓練の実施を計画・発展してまいりたいと考えています。



救急救命講習の様子

## ◇ 研修視察報告 ◇

去る、6月12日に実施した議員視察研修についてご報告いたします。この視察は、今定例会に上程されており、給食センター建設費を含む補正予算の審議にあたり、改めて現状の施設の把握や新しい学校給食衛生管理基準に基づき運営されている施設について情報収集するため、実施されたものであります。

まず、八千代町立学校給食センターにて、施設の現状と課題について説明を受けました。昭和46年の開設以来45年以上が経過し、老朽化している当施設では、近年求められている衛生管理基準やアレルギー対応食等の様々な価値観に 대응することができないとのことであり、施設の更新は急務であると再確認いたしました。

次に、平成26年4月に供用開始した最新の給食センターである「つくばすこやか給食センター豊里」を視察してまいりました。当施設においては、調理作業工程に添ったワンウェイの動線を確保し、「汚染区域」と「非汚染区域」は、パススルー方式により食材のみを受け渡すなど、衛生管理を徹底し、給食の提供を行ってまいりました。また、食物アレルギー対応にも熱心に取り組んでおり、「食物アレルギー対応マニュアル」を策定したうえで、独立したアレルギー調理室を設置し、卵と乳製品の除去食を提供してまいりました。近年の大きな課題であり、担当者の説明では供用開始当初は9食であったが、現在では23食と年々増加しているとのことでありました。当町の給食センター施設更新事業にも大いに参考となるものであります。

議員各位におかれましては、このような先進事例に倣い、児童・生徒への安全・安心な学校給食の提供を考慮のうえ、明日の審議に当たられることを望みます。

結びにあたり、研修に参加いただきました町執行部の皆様をはじめ、時間を割いて研修にご協力いただきました関係者の皆様に対し、お礼を申し上げ、議会議員視察研修の報告とさせていただきます。



八千代町立学校給食センターにて



つくばすこやか給食センター豊里の調理風景



# 茨城県知事選挙

茨城県議会議員常総市選挙区補欠選挙

明日を見つめて投票しよう

8月27日(日)

投票  
時間

午前7時▶午後6時

## 期日前投票

### 期間

【知事選】8月11日(金)～26日(土)

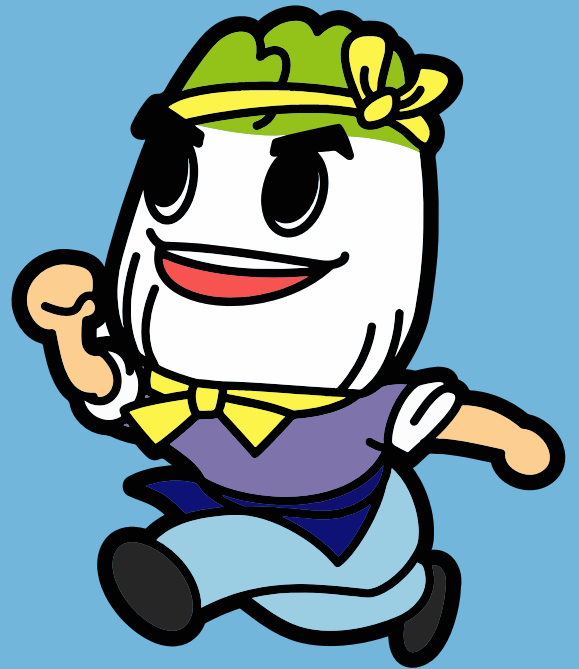
【県議補選】8月19日(土)～26日(土)

### 時間

午前8時30分～午後8時

### 場所

八千代町役場 1階 町民ホール



問い合わせ 八千代町選挙管理委員会 TEL 48-1111 (内線 3310)

■広報やちよ No.694 平成29年8月1日発行

■編集発行 八千代町秘書公室秘書課

〒300-3592 茨城県結城郡八千代町大字菅谷1170番地

TEL 0296-48-1111 (代) FAX 0296-48-0161

ホームページアドレス <http://www.town.ibaraki-yachiyo.lg.jp/>

(ホームページで、町の各種情報がご覧になれます)



「八菜丸」  
町イメージキャラクター

## 人のうごき 7月1日現在

人口	22,727人 (1,177)
男	11,901人 ( 983)
女	10,826人 ( 194)
世帯数	7,633世帯 (1,016)

( ) 内は外国人で内数